

ビジネス革新や経営戦略のなかにセキュリティを取り込んでいく攻めのアプローチ

S.W.

デロイト トーマツ サイバー合同会社

Cyber Advisory シニアコンサルタント

国内クレジットカード会社出身

サイバーセキュリティ／グループ内連携／多様な専門家との協働

※役職・内容はインタビュー当時のものになります



前職の仕事内容、転職理由、DTCY を選んだ理由を教えてください。

前職は国内クレジットカード会社でリスク管理業務全般を担当していました。サイバーセキュリティを中心とした専任部隊として、サイバー攻撃からどう情報資産を守るか、様々な対策を講じていました。特に最近では、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関わるイノベーション創出や、モバイルデバイスを使ったリモートワークの推進など、新しい技術を使ってビジネスを進化させていくような案件が増えてきました。それがとても刺激的で楽しく、こうした仕事に本格的に取り組んでいきたいと考えたのが転職のきっかけです。

コンサルティングファームを目指したのは、各業界で進むトランスフォーメーションに貢献することができる機会の多さと、単一企業や業界の枠を越えた異業種とのコラボレーションなどダイナミックな取り組みに惹かれたからです。その中でデロイト トーマツ サイバー（以下、DTCY）に魅力を感じたのは、セキュリティに対する考え方。面接前に社員と話をする機会があったのですが、リスク管理など守りだけではなく、ビジネス革新や経営戦略のなかにセキュリティを取り込んでいく攻めのアプローチの話聞き、心から共感できたのが決め手となりました。

現在の業務内容について教えてください。

私の所属するチームでは、サイバーセキュリティという専門性を活かしながら、「守り」と「攻め」の両方の観点から広くコンサルティングを行っています。クライアントの業種は様々で、コンサルティングの内容也多岐にわたっています。

「守り」の観点では、会社全体のセキュリティを高度化したいという案件や、最近ではコロナ禍におけるテレワークを推進するにあたりリスク評価をしたいというご要望も増えています。「攻め」の観点では、戦略的に市場投入を目指している新しい商品やサービスに関して、セキュリティの機能を企画したり、安全性を訴求するため第三者認証を取得したりします。一昔前は、セキュリティ対策というと手間やコストばかりかかる後ろ向きな仕事と捉えられがちでしたが、今やセキュリティ機能を備えることによって、ビジネスの効率や利便性、信頼性を高めることに繋がるのです。それだけ重要な経営判断に携わることができるのは、この仕事の醍醐味と言えます。



特に印象に残っているエピソードを教えてください。

クライアントのビジネス展開の根幹に携わるため、プロジェクトを完遂した際の達成感はとても大きなものです。ただその中で、一口にセキュリティと言っても、技術だけでなく法規制への対応やビジネス的な観点など、様々な要素がからんできます。実際にプロジェクトに入ると、クライアントが求めるレベルで全ての領域をカバーすることはなかなか難しいのが現状です。

でもそんなときにも、社内を探せば必ずその分野に詳しい専門家が見つかるのです。クライアントとの打ち合わせに同席してもらったり、個別にアドバイスをいただいたりすることができます。オールデロイトの力でクライアントに価値を提供していることを目の当たりにし、改めてデロイト トーマツ グループの強さを実感しました。

今後の目標を教えてください。

セキュリティを軸として、さらに専門性を高めていきたいです。今後セキュリティは、製品やサービスの付属物ではなく、メインのアピールポイントになっていくでしょう。新しいビジネスを企画する段階からセキュリティを組み込んでいかないとサービスとして訴求できなくなるからです。IoT等の新技術を活用したスマートシティ構想や、移動をサービスとして考えるMaaS（モビリティ・アズ・ア・サービス）など、もはやインターネット上の情報やデータだけでソリューションが完結することはありません。サイバー空間に加えて、ビルや街など物理的なフィジカル空間にもセキュリティが及んできています。そうした中で、セキュリティの知見を活かし、経営ビジョンやビジネス戦略に展開していけるようになりたいと考えています。事業会社のCISOやCIOクラスの方と同等に渡り合い、全体最適でサイバーセキュリティを活用できる人材として、コンサルティングサービスを提供していくのが理想です。



オフの過ごし方を教えてください。

温泉が好きなので、休みを利用して全国の温泉巡りをしています。基本的に自分の裁量で仕事を進めていくことができ、休むときはしっかり休めるので、年に一度、少し贅沢して、良い宿に泊まるのを楽しみにしています。最もお気に入りなのは、福島県の温泉です。最近は気軽に遠出できないのが残念ですが、近所にスーパー銭湯があるので、しばらくはそちらに通って気分転換を図ろうと思っています。

[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)